

動物浪曲「シートン動物記～オオカミ王ロボ」を開催します
～ 日本の伝統大衆芸「浪曲」と動物園が異色の初コラボ！ ～

千葉市動物公園では、子どもから大人まで楽しむことができる、動物を題材とした「浪曲」の口演会を開催しますので、お知らせします。浪曲と動物園とのコラボは初めてであり、今回は児童図書などでも有名な「シートン動物記」のほか、千葉市動物公園を題材にした特別作品も初披露します。

1 日時

7月21日（日）13：00～14：00

2 会場

動物公園内 動物科学館 レクチャールーム

3 内容

- ① 浪曲のかけ声、拍手プチ講座
- ② 一太郎の案内浪曲 楽しい！千葉市動物公園
- ③ シートン動物記～オオカミ王ロボ



東家一太郎さんによる動物浪曲

4 出演者

あずまや いちたろう 東家 一太郎さん（浪曲師）、あずまや みつ 東家 美さん（曲師）

※一太郎さんは、平成30年度(第73回)の文化庁芸術祭 新人賞(大衆芸能文門)を受賞

5 定員

120名（当日先着順）

6 料金

無料（高校生以上は要入園料）

※入園料＝高校生以上700円

<参考>

1 浪曲

明治時代初期から始まった演芸の一つで「浪花節」(なにわぶし)とも言い、三味線を伴奏に用いて一つの物語を節(ふし)と啖呵(タンカ・台詞)で演じる語り芸能。親子の愛、師への尊敬、忠義、礼節など次世代に伝えたい「誇るべき日本」の姿を肩の張らないスタイルで表現しています。浪曲と動物園とのコラボは初となります。

2 東家 一太郎さん

浪曲の新しい魅力を追い求め、平成30年度(第73回)文化庁芸術祭 新人賞(大衆芸能文門)を受賞し、幅広い世代に支持されています。夫が浪曲師、妻が曲師という浪曲コンビは本組だけです。

3 シートン動物記～オオカミ王ロボ

アメリカの博物学者シートンが、動物たちのありのままの姿を書き上げた動物物語です。オオカミ王ロボは、オオカミの夫婦愛を描いた、本当にあった感動の物語です。